

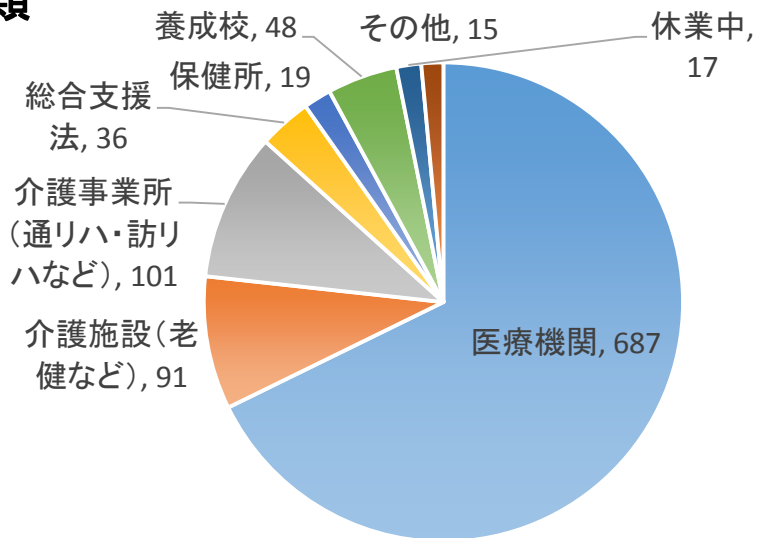
COVID-19感染症に関する 会員緊急調査 結果 (北海道版)

調査期間: 2020/4/27—2020/5/1

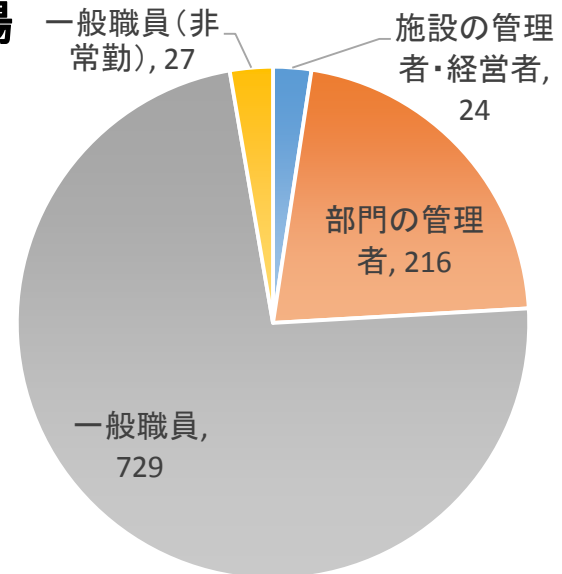
回答者数: 1014

回答者属性

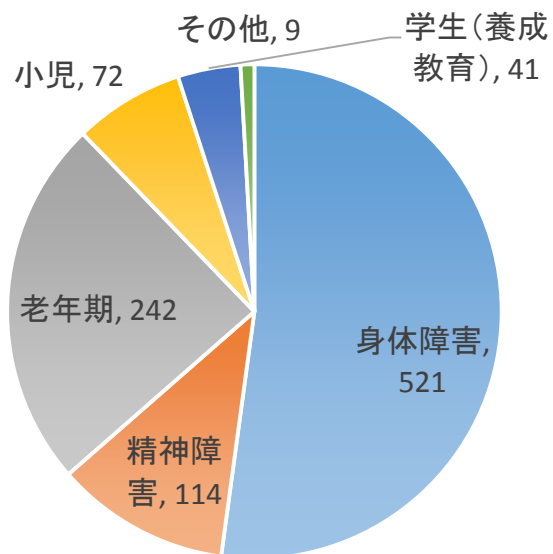
所属施設種類



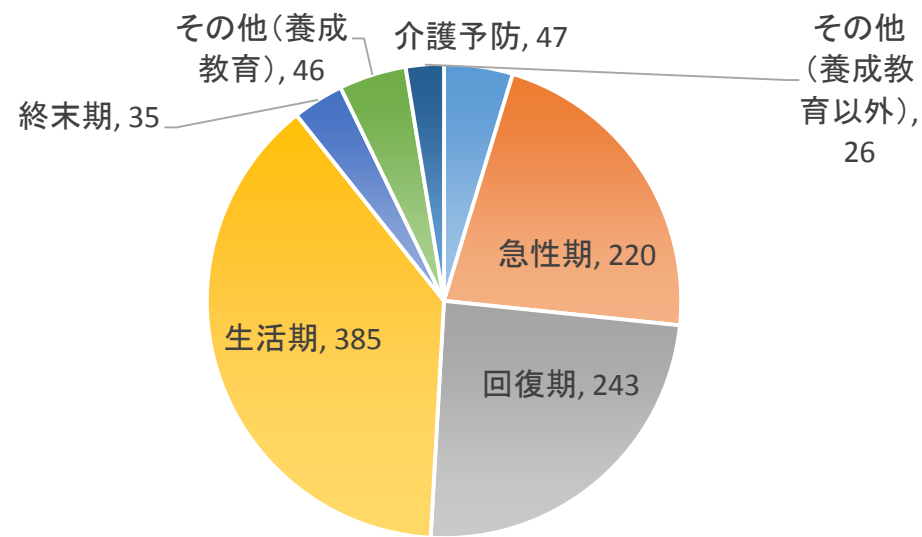
勤務施設での立場



主たる対象者

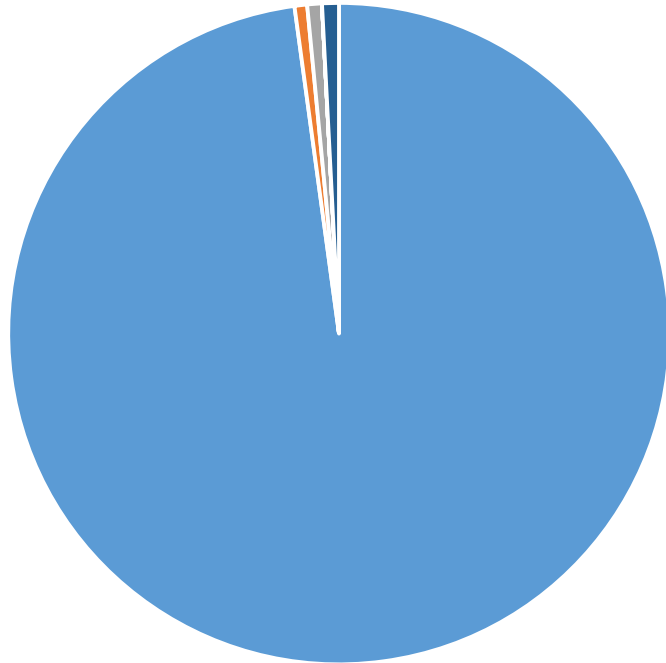


対象とするステージ



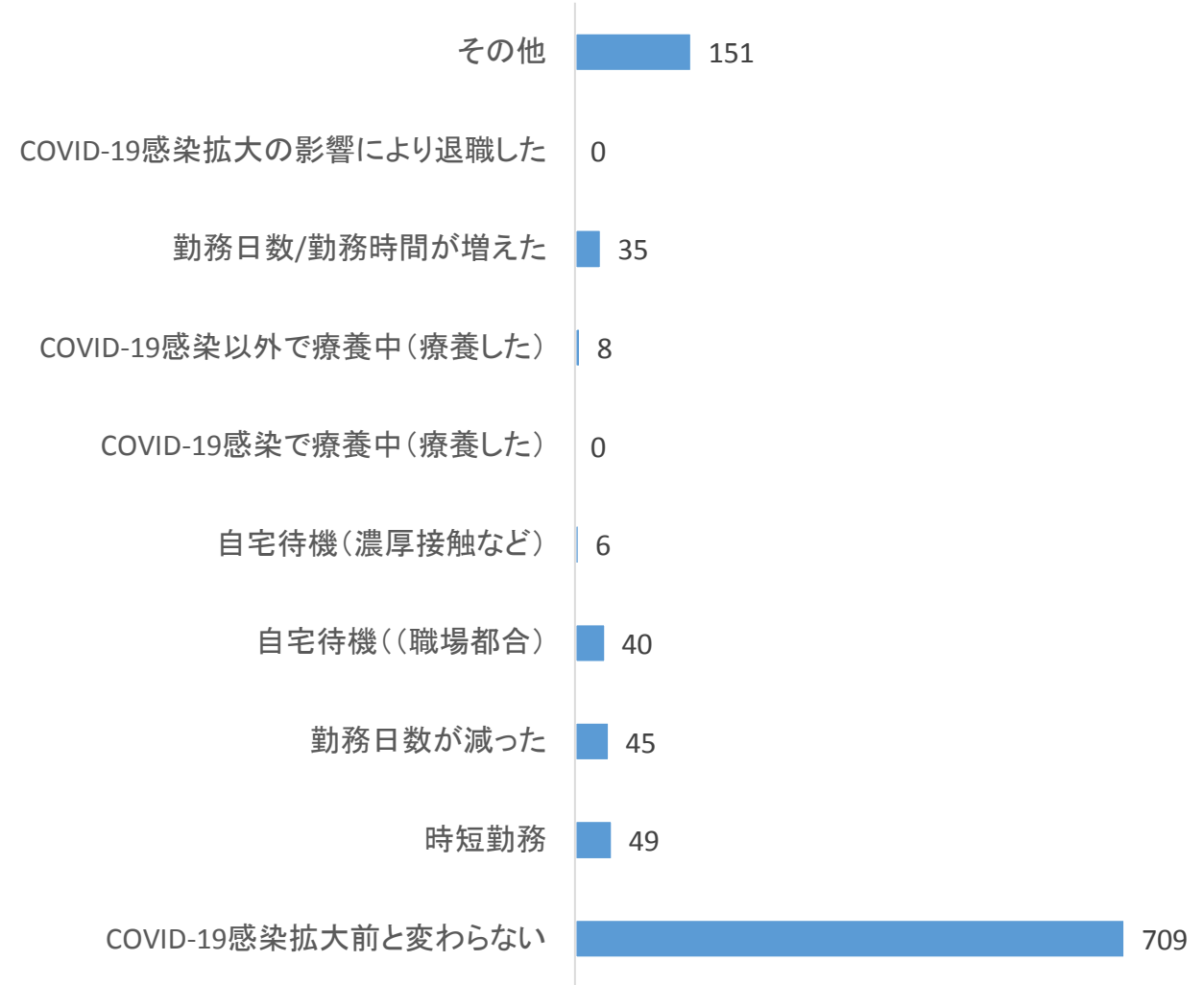
回答者の個人的な状況

COVID-19への感染



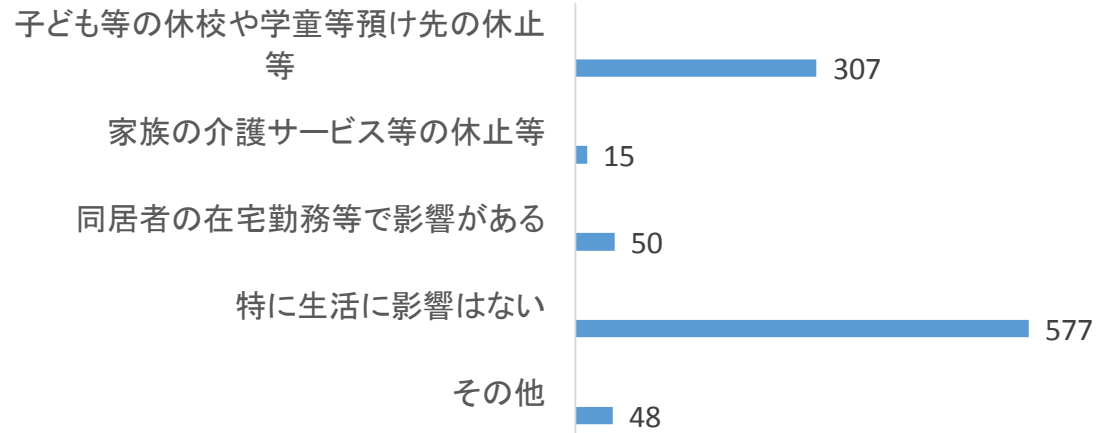
■ 症状なし:濃厚接触なし	954
■ 症状なし:濃厚接触あり、PCR検査-未実施	6
■ 症状なし:濃厚接触あり、PCR検査-陰性	7
■ 症状なし:濃厚接触あり、PCR検査-陽性	0
■ 症状あり:PCR検査-陰性	0
■ 症状あり:PCR検査-陽性	0
■ その他	8

仕事上の影響

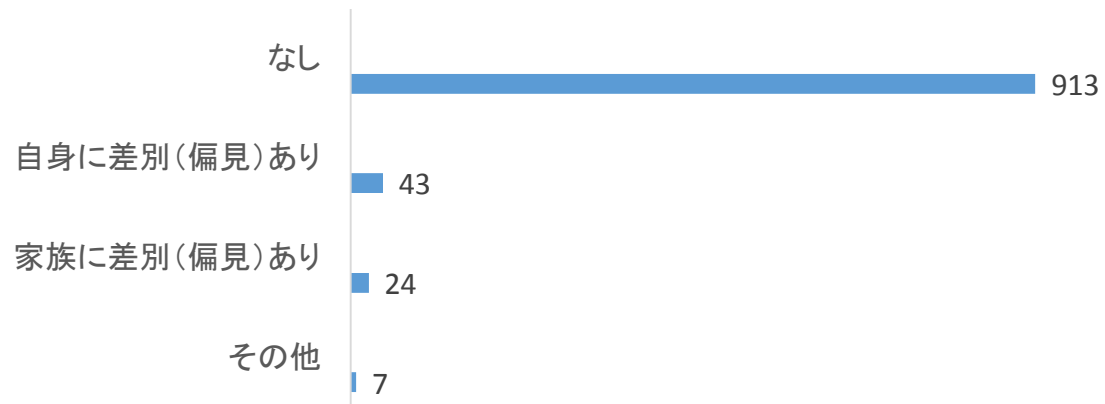


回答者の個人的な状況

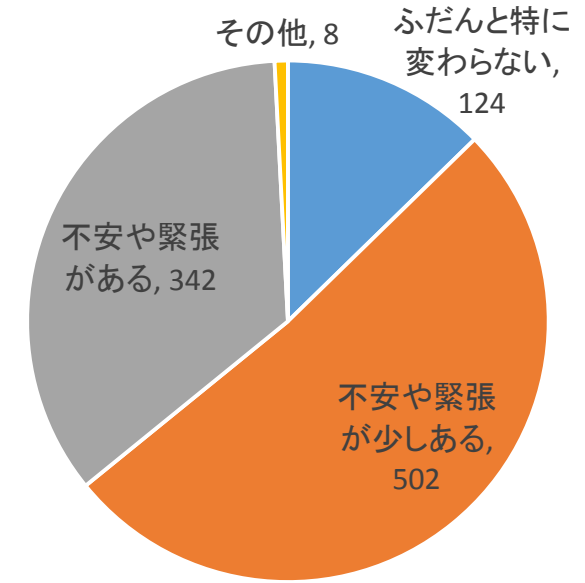
生活面での影響



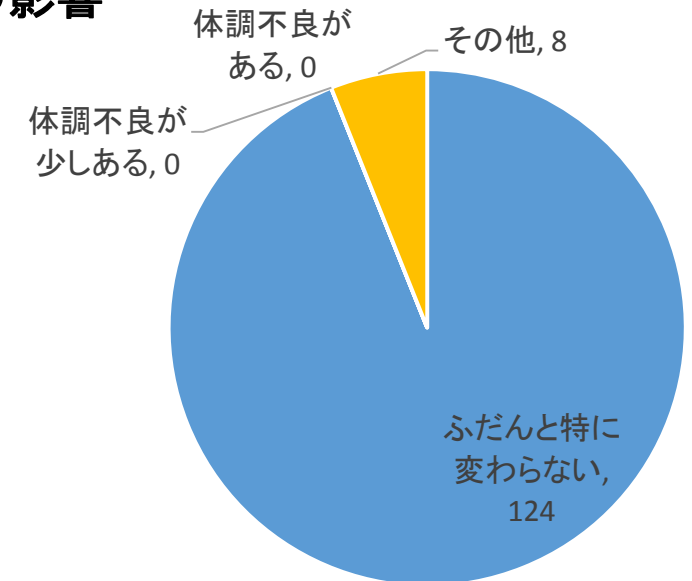
医療従事者であることによる差別や偏見



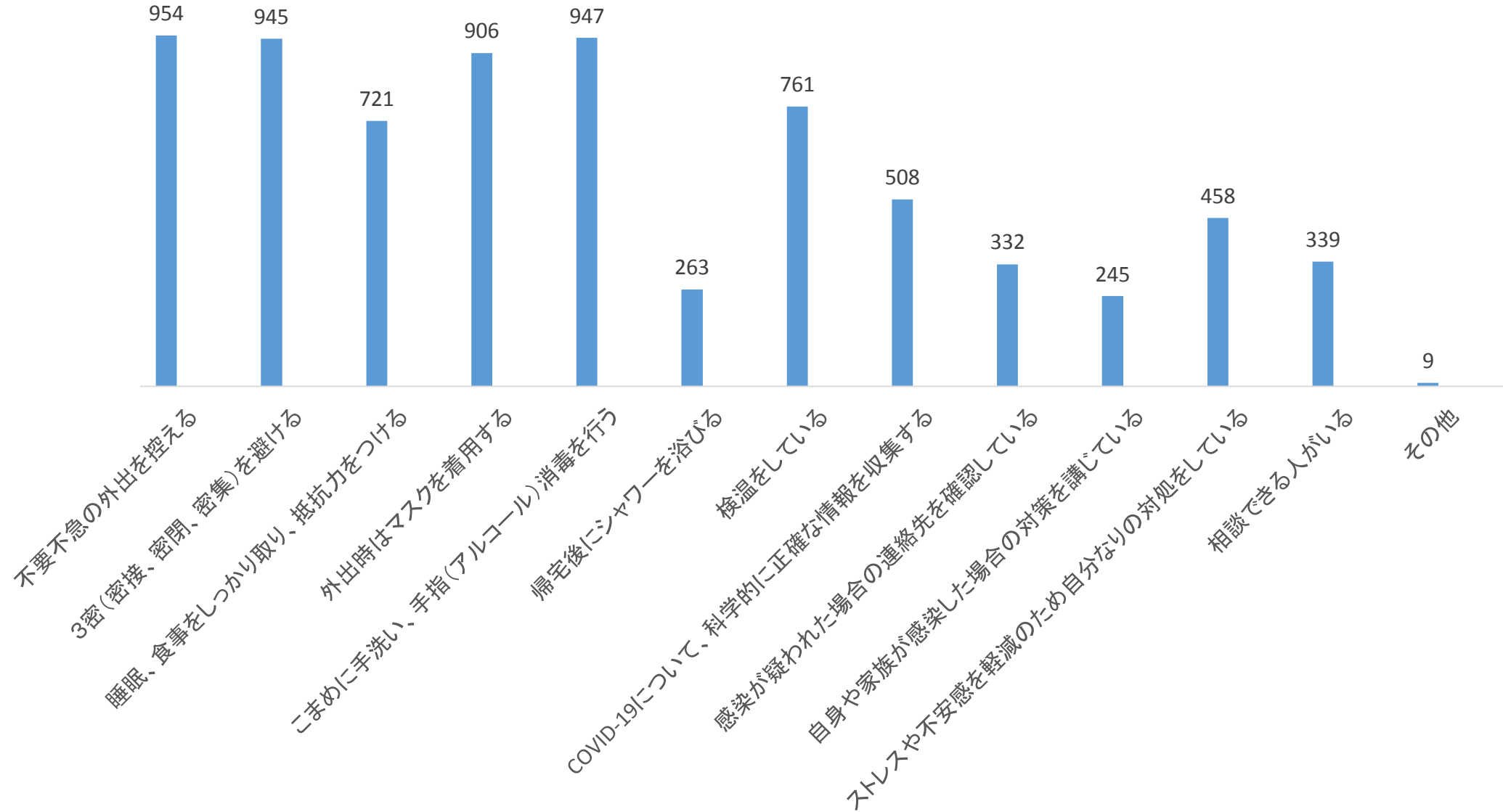
精神面の影響



身体面の影響

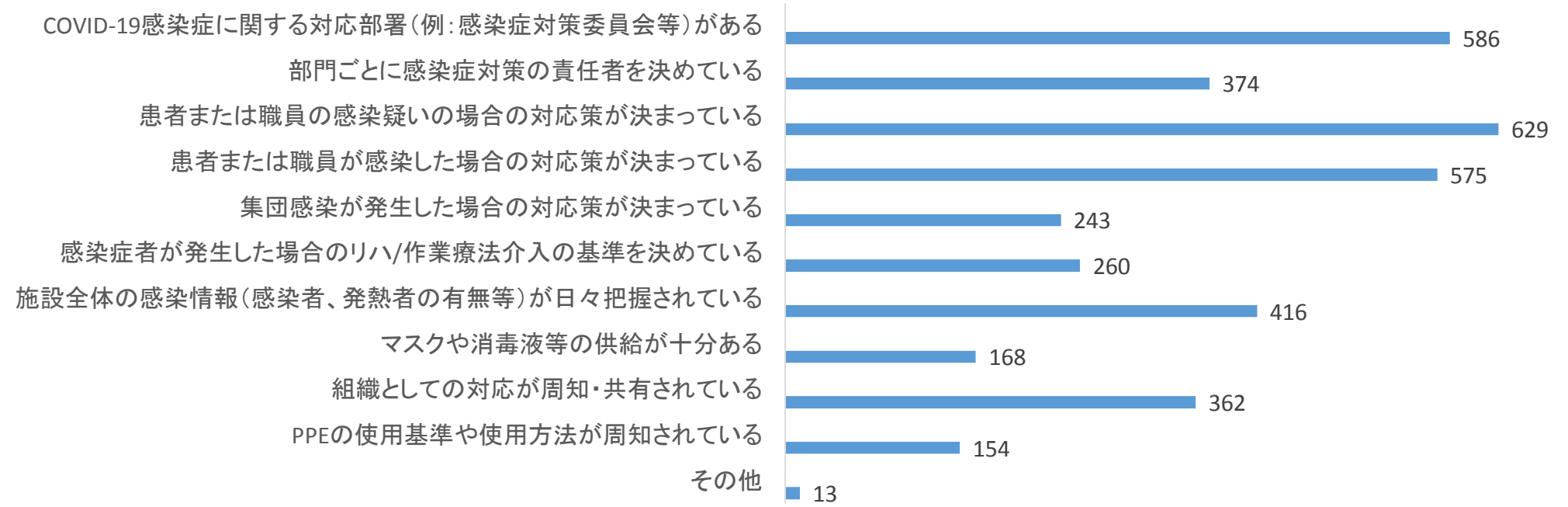


Covid-19感染症に対して個人として気をつけていること

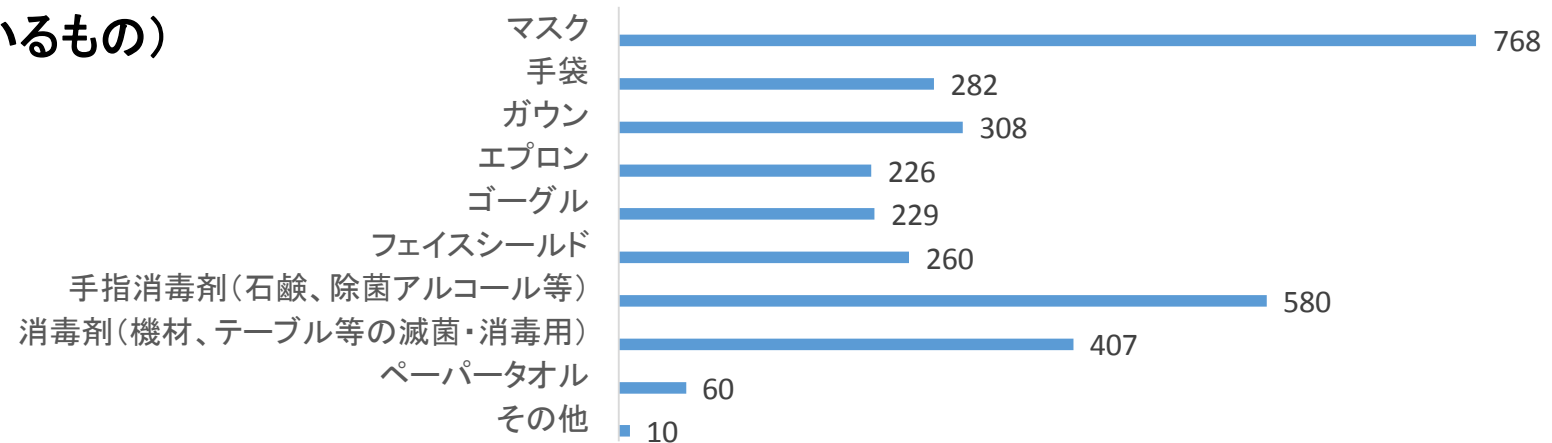


所属する施設での対応状況

本件に対する組織体制



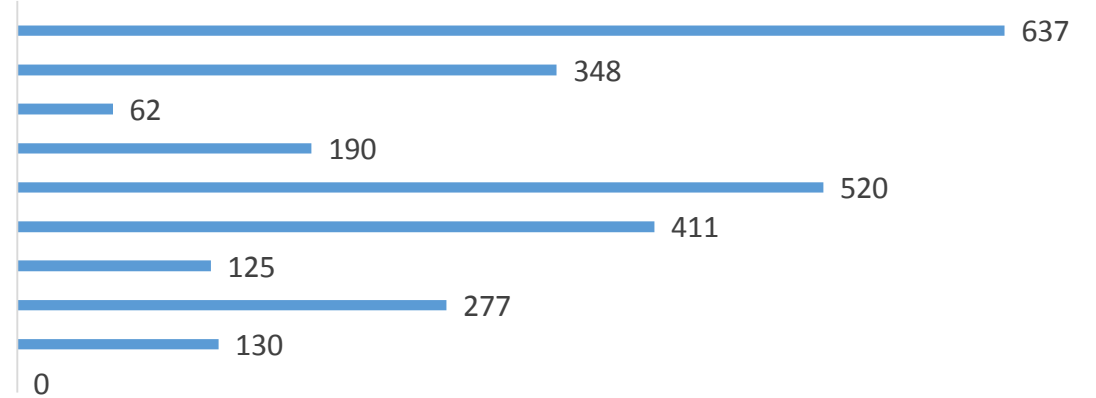
物品の充足状況(不足しているもの)



所属する施設での対応状況

部門の管理

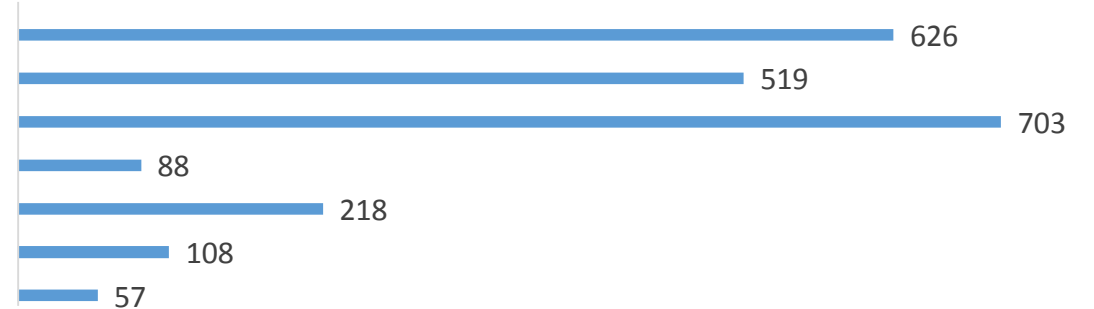
職員健康状況を毎朝把握している
外来と入院、病棟ごとなど配属を決め複数の場への行き来を減らす
担当者の代替え(代行)を行わない
過度の勤務体制にならないよう配慮している
体調不良時の連絡体制、急な休暇時における代行体制を構築している
体調不良時に安心して休めるように、職員の心理的安全に配慮している
職員のストレスや不安に気を配る
院外での生活のあり方について、職員指導を徹底している
ユニフォームは毎日取り替える
その他



環境の管理

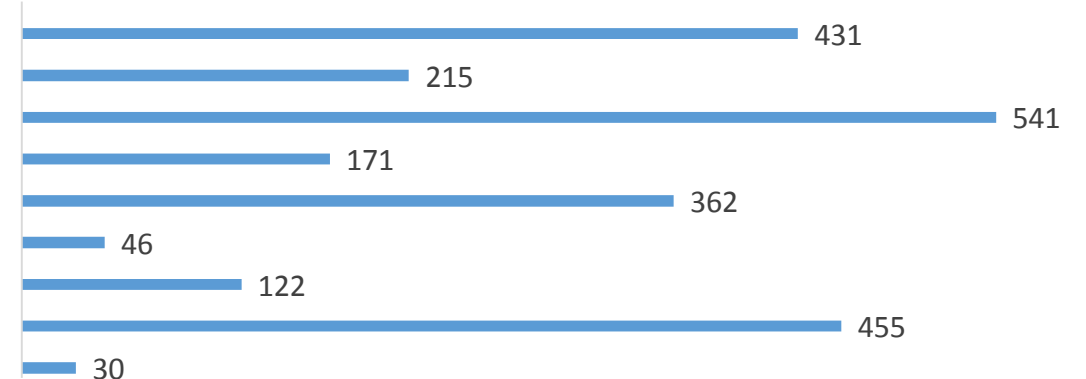
作業療法室

毎日(または半日ごと)、作業療法室全体の消毒を行う
ドアノブなど複数の人が触る場所は時間を決めて定期的に消毒する
換気を行う
1回の時間に部屋に入る人数の上限を決める
動線とテーブル等の位置を見直し、患者同士が接近しないようにする
作業療法室内で個人使用する物品と共用する物品を分ける
その他



スタッフルーム

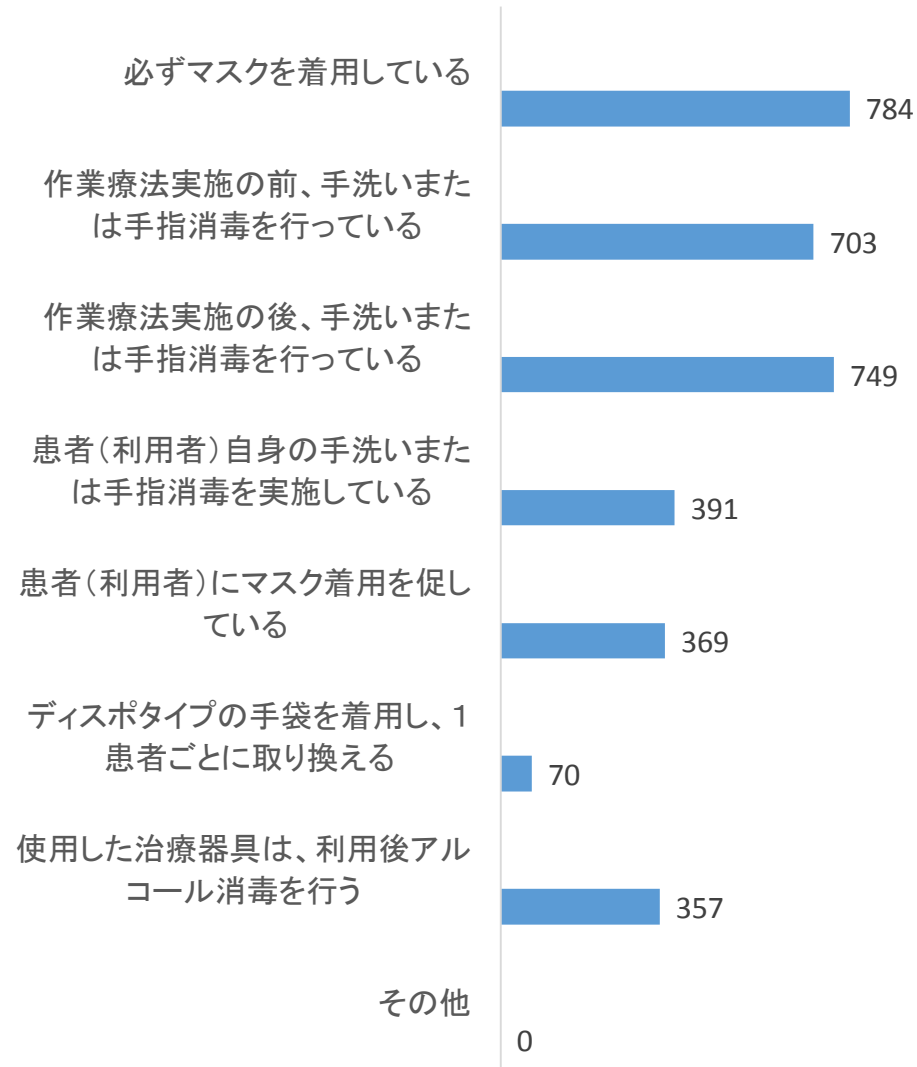
スタッフルームに入るたびに手洗いまたは消毒をする
事務作業の時間帯をずらす等、人が集まらないようにする
定期的に時間を決めて換気をする
仕事以外の会話は控える
昼食時も会話は控え、食後にマスクをしてから話す
デスクが向かい同士の場合、間に透明シートなどを吊り下げて仕切る
ミーティング等は各部門の管理者のみにする、ICTで行う等の工夫をしている
電話、キーボード、ドアノブ、水道、等、共有するものを消毒する
その他



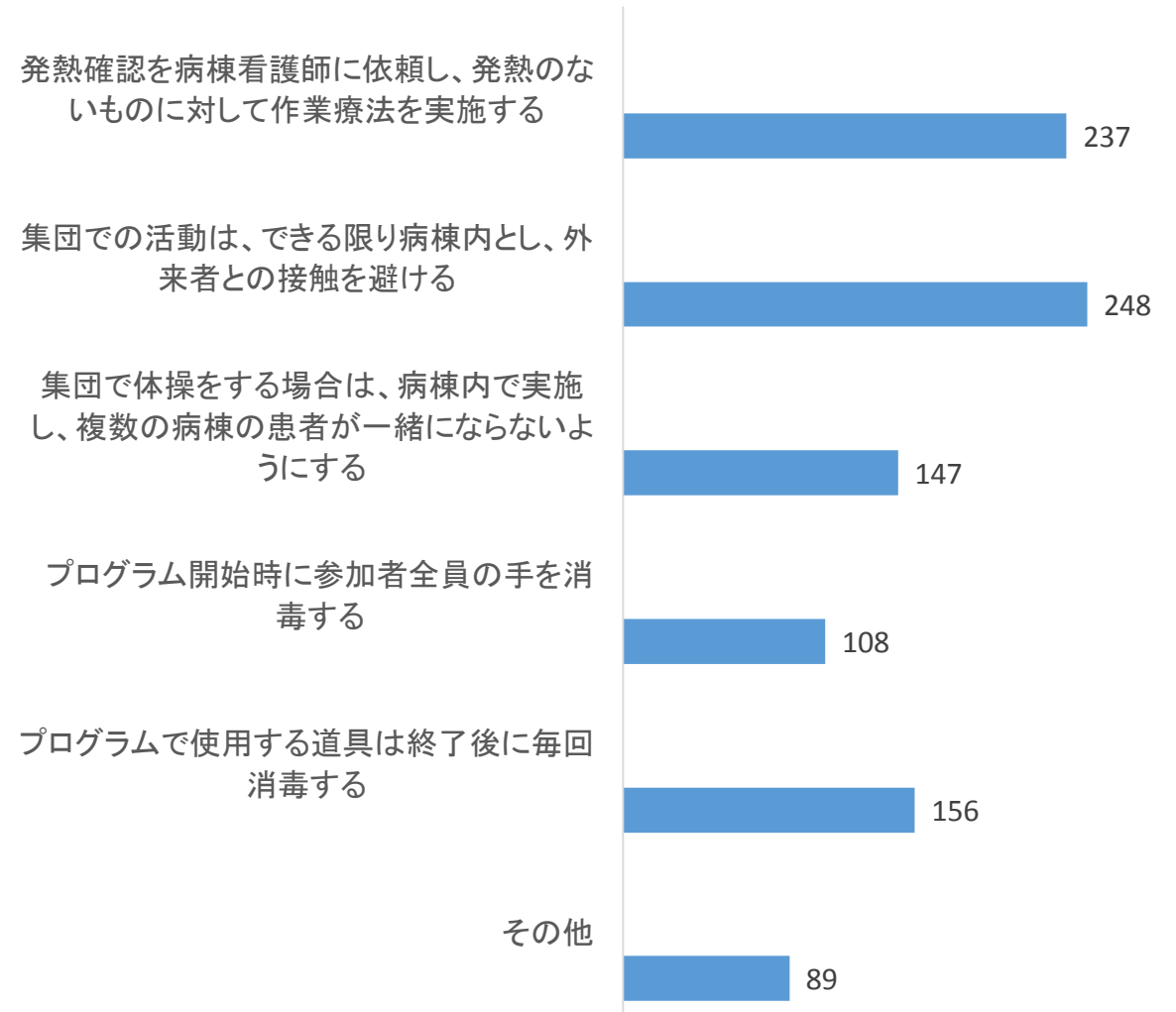
所属する施設での対応状況

患者・対象者へ接する際の対応

室内での作業療法場面



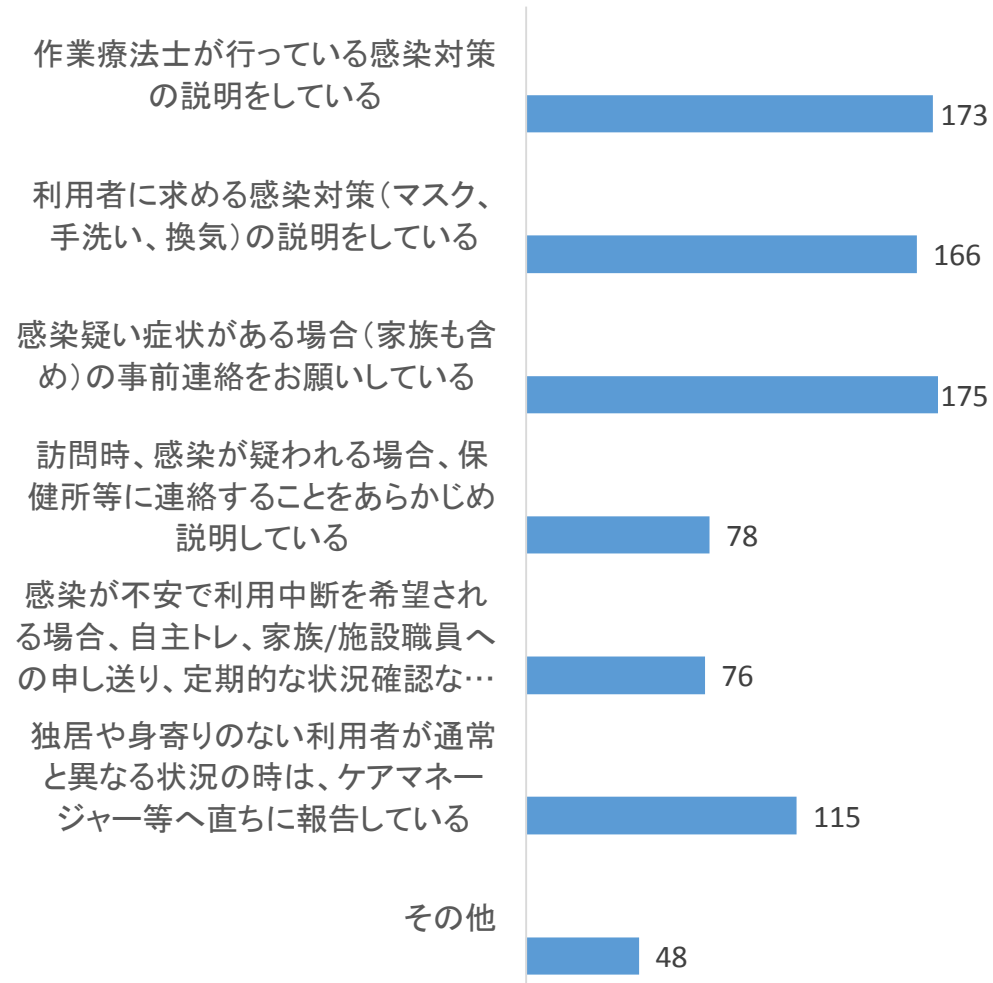
集団での作業療法場面



所属する施設での対応状況

患者・対象者へ接する際の対応

訪問での作業療法場面



その他の場面

